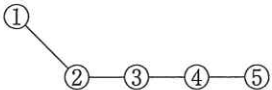
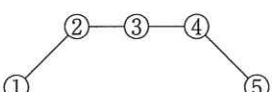


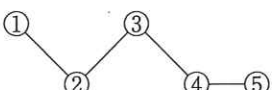
問題 1

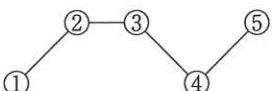
これから、学習者が文を言います。問題冊子の下線を引いた部分について、学習者がどのようなアクセント形式で言ったかを聞いて、該当するものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, dの中から一つ選んでください。

例 あそこに^た食べ物^{もの}があります。

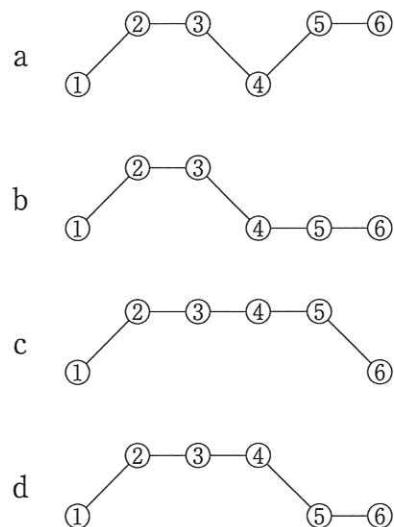
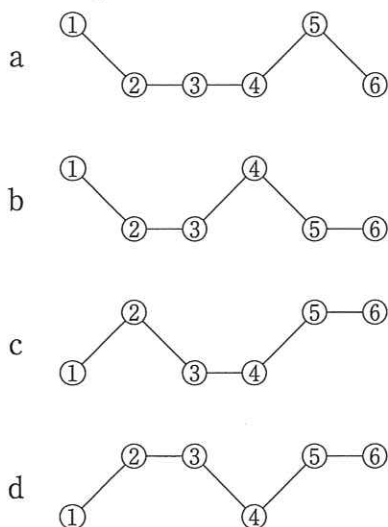
a 

b 

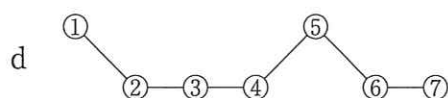
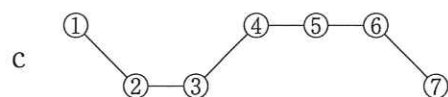
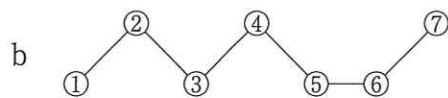
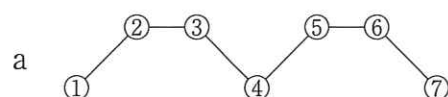
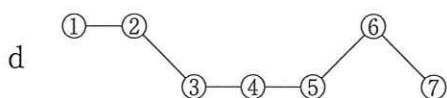
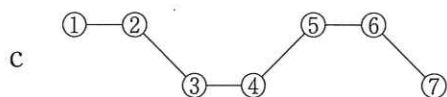
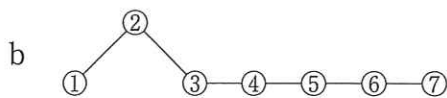
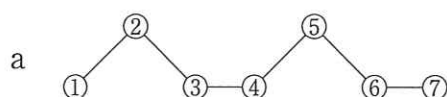
c 

d 

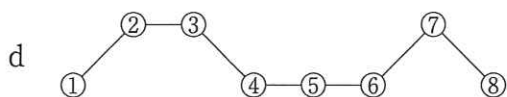
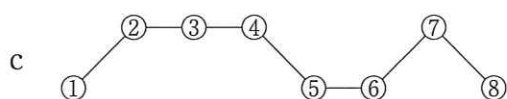
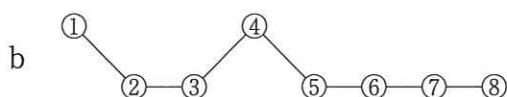
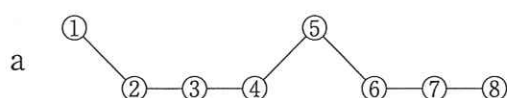
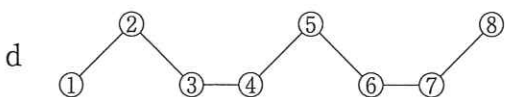
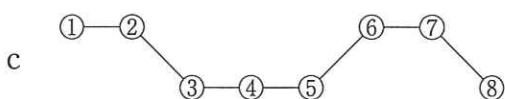
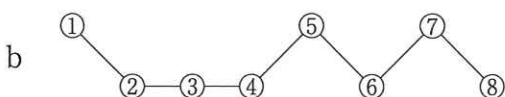
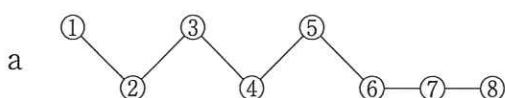
1 番 そのホテルは、^{もり}森の中^{なか}にあります。 **2 番** 子どもたちが、^こ子ども部屋^{べや}で遊んでいます。



3 番 いつも笑顔^{えがお}でいれば、大丈夫です。 4 番 姉は、豆^{まめ}の煮物^{にもの}が大好きです。



5 番 これは、大事^{だいじ}なものではありません。 6 番 もう間^まに合^あわないかもしれません。



問題 2

これから、教師が、学習者の発音上、問題がある箇所を言い直します。発音上の問題として最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

例

- a 拍の長さ
- b プロミネンス
- c アクセントの下がり目 と プロミネンス
- d 句末・文末イントネーション

1 番

- a アクセントの下がり目 と プロミネンス
- b プロミネンス と 句末・文末イントネーション
- c 拍の長さ と 句末・文末イントネーション
- d 拍の長さ と アクセントの下がり目

2 番

- a アクセントの下がり目
- b プロミネンス
- c ポーズの位置
- d 拍の長さ

3 番

- a プロミネンス と 句末・文末イントネーション
- b 拍の長さ と アクセントの下がり目
- c 拍の長さ と プロミネンス
- d アクセントの下がり目

4 番

- a 句末・文末イントネーション
- b プロミネンス
- c ポーズの位置
- d 拍の長さ

5 番

- a プロミネンス
- b アクセントの下がり目
- c 拍の長さ と 句末・文末イントネーション
- d アクセントの下がり目 と プロミネンス

6 番

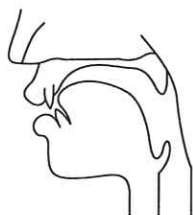
- a 句末・文末イントネーション
- b 拍の長さ と プロミネンス
- c アクセントの下がり目
- d アクセントの下がり目 と 句末・文末イントネーション

問題3

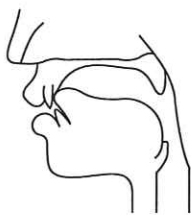
これから、教師が、学習者の発音上、問題がある箇所を言い直します。発音上の問題として最も適当なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。

例 たくさん べんきょうしました。

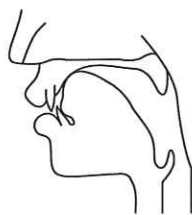
a



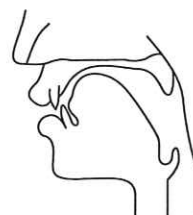
b



c



d

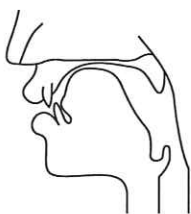


1 番 フランスごは にちじょうかいわなら できます。

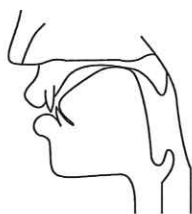
a



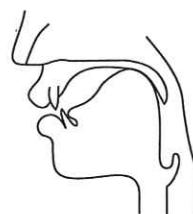
b



c

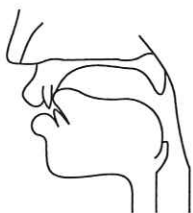


d

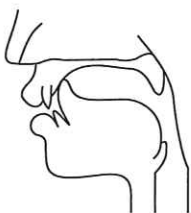


2 番 ゆっくり はなしてください。

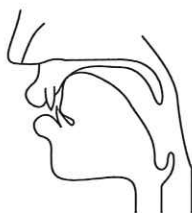
a



b



c

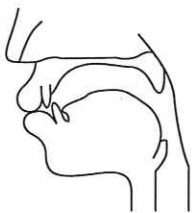


d

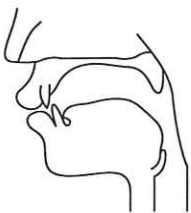


3 番 しっかり むすんでください。

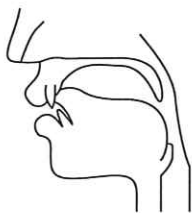
a



b



c



d



4 番 わたしは れんあいドラマが すきです。

- a 声帯振動
- b 氣息の有無
- c 子音の挿入
- d 子音の脱落

5 番 きっと できると おもいます。

- a 調音点
- b 調音法
- c 唇のまるめ
- d 舌の高さ

6 番 テストの てんすうが わるかったです。

- a 調音点
- b 調音法
- c 氣息の有無
- d 調音点 と 調音法

7 番 もよりの えきは どこですか。

- a 舌の前後位置 と 舌の高さ
- b 唇のまるめ と 調音点
- c 舌の前後位置
- d 舌の高さ

8 番 こうえんで こどもが あそんでいます。

- a 舌の前後位置
- b 声帯振動
- c 調音点
- d 調音法

問題 4

これから、日本語を母語とする人と日本語を母語としない人の会話などを聞きます。それぞれについて、問いが複数あります。それぞれの問いの答えとして最も適切なものを、問題冊子の選択肢 a, b, c, d の中から一つ選んでください。(この問題には例がありません。)

1 番 日本人とその同僚の外国人が、話しています。最初に話すのは日本人です。

問1 この同僚の外国人の発話に繰り返し見られる誤りは、次のうちどれですか。

- a 逆接の接続詞と順接の接続詞の混同
- b 確認の終助詞と注意喚起の終助詞の混同
- c 特定の助詞とモダリティ形式の固定的な組み合わせの誤り
- d 特定の助詞と人物を表す名詞の固定的な組み合わせの誤り

問2 同僚の外国人が理解しやすいように、この日本人が工夫している点は、次のうちどれですか。

- a 同じ言葉を繰り返して相手の理解を促している。
- b 言い換えを用いて相手の理解を促している。
- c 自分の理解を確認しながら相手の理解も確認している。
- d 発話を先取りしながら相手の理解を確認している。

2 番 留学生が、インターンの経験について報告会で発表しています。

問1 この留学生の発話の問題点は、次のうちどれですか。

- a 文末のテンスの不統一
- b 文末のスピーチレベルの不統一
- c 語用論的に不適切な語の使用
- d 統語論的に不適切な副詞の使用

問2 この留学生の発話に観察される音声的な特徴は、次のうちどれですか。

- a 句末に昇降調イントネーションが現れている。
- b ポーズが不適切な位置に挿入されている。
- c 文末にプロミネンスが置かれている。
- d 拗音の直音化が起こっている。

3 番 教師と学習者が、話しています。最初に話すのは教師です。

問1 この教師が用いている練習方法は、次のうちどれですか。

- a TPR (Total Physical Response)
- b VT法 (Verbo-Tonal Method)
- c サジェストペディア
- d シャドーイング

問2 この学習者の発音が変わった点は、次のうちどれですか。

- a リズム
- b イントネーション
- c プロミネンス
- d アクセント